

令和6年度 ごみ性状調査結果

調査対象工場：大田清掃工場第一工場

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

調 査 項 目	年 度 代 表 値 ※1
ご み 組 成 (%) (湿 ベ ー ス※2)	可 燃 物
	98.29
	紙 類
	38.43
	織 維
	6.53
	厨 芥
	24.26
	木 草
	4.42
	プラスチック類等
	21.22
	プラスチック類
	20.13
	ゴ ム ・ 皮 革
	1.09
	そ の 他
	3.44
三 成 分 (%)	不 燃 物
	1.71
	金 属
	0.54
	ガ ラ ス
	0.17
	石 ・ 陶 器
	0.13
	そ の 他
	0.87
三 成 分 (%)	合 計
	100.00
	水 分
	39.77
	可 燃 分
	52.72
	炭 素
	28.08
	水 素
	4.14
三 成 分 (%)	窒 素
	0.53
	酸 素
	19.77
	燃 焼 性 硫 黄
	0.01
	揮 発 性 塩 素
	0.19
三 成 分 (%)	灰 分
	7.51
三 成 分 (%)	合 計
	100.00
低 位 発 熱 量 (kJ/kg) ※3	
9,975	
見 掛 比 重 (kg/ L)	
0.119	

※1 年度代表値とは、年4回の調査の平均値です。端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

※2 湿ベースとは、水分を含んだ状態でごみを分別し、組成分析を行った結果です。

※3 低位発熱量は、ごみ焼却施設各種試験マニュアル(社団法人全国都市清掃会議発行)に準じて測定した実測値です。